



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

(倫理指針に則る情報公開)

～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

「筋疾患診断支援および保存と研究利用（筋レポジトリ）」（旧課題名「筋疾患診断支援と筋レポジトリの構築」）（主任研究者：西野一三）の参加に同意し、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリにおいて保存されている試料のうち、皮膚筋炎、免疫介在性壊死性ミオパチー、抗合成酵素症候群、封入体筋炎と診断された患者様、ならびに筋病理で診断的所見が得られなかった患者様の残余骨格筋検体を対象とします。

【研究課題名】

筋疾患患者由来試料を用いた新規創薬標的分子の探索

【研究責任者】

西舘 亜紀子(田辺三菱製薬株式会社)

【本研究の目的及び意義】

未だ有効な治療法が確立されていない筋疾患患者由来の筋生検試料を用いて、種々の疾患関連分子の発現量を測定し、病態および病型との関連を解析することにより、新規創薬標的分子を探索します。

【本研究に提供する試料・情報】

筋試料

病理所見、病理診断名、性別、年齢、服薬情報、感染症検査結果、血液検査結果、合併症

提供する試料・情報の取得の方法：「筋疾患診断支援および保存と研究利用（筋レポジトリ）」（旧課題名「筋疾患診断支援と筋レポジトリの構築」）（主任研究者：西野一三）にて、広義の診療として同意を得て保管している臨床情報ならびに凍結骨格筋検体を対象とする。

【研究期間】

提供後～2025年12月31日

【試料・情報等扱う機関】

なし

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail: biobank@ncnp.go.jp